

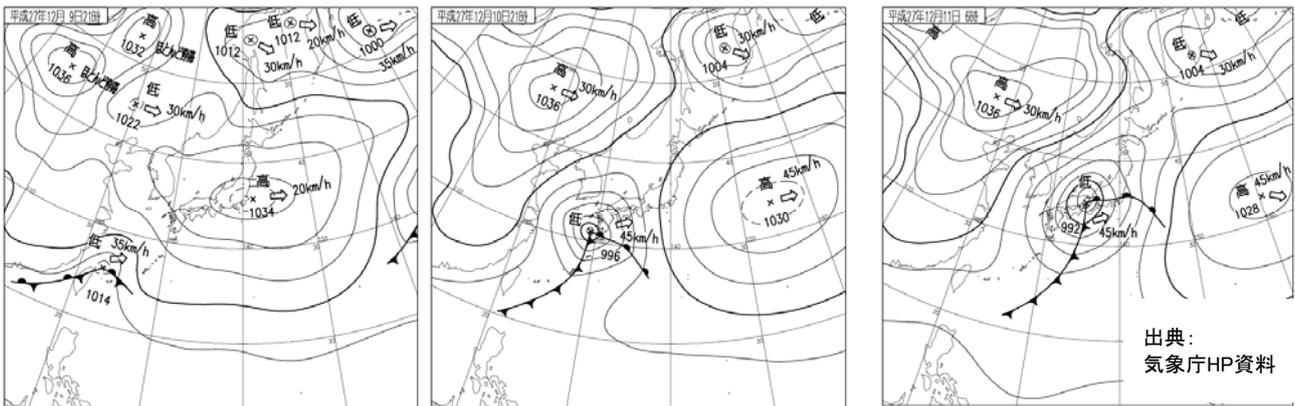
# 平成27年12月発達した低気圧ていきあつにおける内水排除ないすいはいじよについて

水資源機構みずしげんきこう関西かんさい・吉野川支社よしのがわ淀川本部よどがわほんぶ中津川管理室なかつがわでは、急激に発達した低気圧の影響により、大阪湾の潮位が上昇し、高潮による被害が生じる恐れがあったため、水門の閉鎖にあわせて内水排除を実施しました。

内水排除とは、台風時の高潮等により市街地を浸水被害から守るために大阪府で実施する高潮対策事業のひとつで、高潮への対応の一つとして正蓮寺川しょうれんじ及び六軒家川ろっけんやの防潮水門を閉鎖した際、市街地から流れ込む水により、2つの河川の水位が上昇しないよう、大阪府の指令に基づいて、中津川管理室の高見機場たかみに設置しているポンプを稼働させて淀川へ排水するものです。管理開始以降ないすいはいじよ(昭和47年)12月における内水排除は初めての事です。

今回の内水排除操作は、約6時間にわたり実施しました。

## 平成27年低気圧配置図

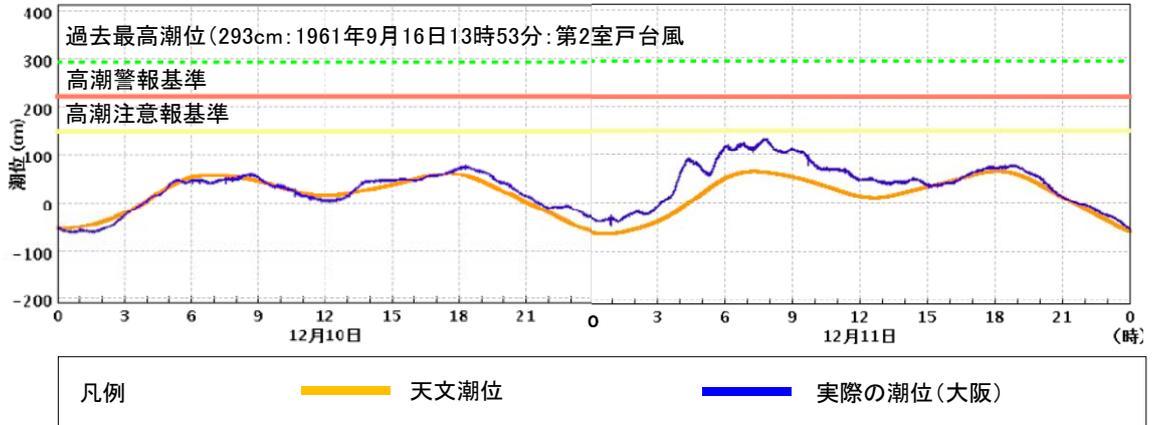


## 内水排除に関する施設位置図



平成27年12月発達した低気圧における正蓮寺川利水施設の内水排除操作

高潮注意報(気象台)		(発表) 18:06	←	→	10:20(解除)
内水排除指令(大阪府→機構)			←	→	3:30 10:12
内水排除操作(機構)			←	→	3:55 10:20



出典: 気象庁HP資料を一部加筆

本グラフはTP表示です。OP換算値とする際は+1.3mしてください。(例 2.93m+1.3m=OP+4.23mとなります。)

※東シナ海で発生した低気圧が九州西岸から大阪港に接近する際、急激に発達しましたが、気象庁が大阪に設置している観測地点においては、高潮注意報基準を超えることは結果的にありませんでした。

